

令和4年第1回定例会一般質問順序表

3月9日～10日

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
1	9	御家瀬 遵	1 市政執行方針について	1 重点施策と任期最終年のまちづくりへの考え方について	1 5つの基本目標を掲げている総合計画の中で、令和4年度における特に重点とした施策が市政執行方針には記載されてる。これからのまちのあり方、進むべき方向性の観点から、重点とした施策の中でも、市長は優先順位をどう考えているのか具体的に伺う。	市長
				2 基本目標1「健やかな暮らしをともに支え合うまち」	1 出産・子育ての支援について、新統合小学校内にて「放課後子供教室」を開設し、「あかびら児童クラブ」を一体的に運営していくことと思うが、すべての子どもと表記されているが、子育て世代の声をどの様に受け止め、運営されていくのか伺う。 2 安心して子供を産み育てられるまちへ繋がる考えは重要と思う。今回も「子育てに関する経済的支援の充実」には継続の支援が多い。市長自身が考える出産・子育て支援の充実とはどのようなことなのか伺う。	市長 市長
				3 基本目標2「安全・安心で快適に暮らせるまち」について	1 インフラ整備の問題も含め、計画的なまちづくりを進める必要があると思うが、今後、市長はどのような安全・安心で快適に暮らせるまちにしていきたいのか考えを伺う。 2 防災体制の充実について、令和4年度も総合防災訓練や講話等啓発事業を活用し、防災意識の向上に努めるとあるが、同じ訓練の繰り返しだけでは防災意識の向上は難しいと考える。市民の防災への意識向上は今後も不可欠であると思うが、具体的な考え、また、防災備蓄品は十分に確保されているのか伺う。	市長 市長

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
1	9	御家瀬 遵			3 防災対策の拠点とされている市庁舎だが、執行方針では、施設の機能維持と温室効果ガス排出量及び消費電力削減の記載だけである。現庁舎が大規模災害時、市民が避難してきた時に拠点としての機能を発揮するためにはどのような体制で行おうとしているのか、市長の防災拠点としての庁舎の考えを伺う。	市長
				4 基本目標3「活力に満ちた魅力あふれるまち」について	1 工業の振興について、長期にわたる新型コロナウイルス感染症拡大による売上げの減少などに対し、これまで国や道の支援を含め、取り組んできているが、今後も引き続き厳しい状況が続くと思われるが、国や道の支援を踏まえた他に、赤平市独自の支援策が考えられないのか伺う。 2 商業の振興について、新型コロナウイルス感染症の影響により疲弊した事業者、飲食業者等に対し、支援してきたが、今後の支援対策を考慮しているのか伺う。 3 農業の振興について、食のブランドの充実についての記載がある。赤平独自のブランド化を推進し、稲作経営の安定を図るとは具体的にどのような考えなのか伺う。 4 観光の振興の中で、広域的観光ルートの推進に、「炭鉄港推進協議会」について記載されている。広域的観光ルートの創出に取り組むとは具体的にどのような取り組みなのか伺う。	市長 市長 市長 市長
				5 基本目標5「ふれあいと交流で創る協働のまち」について	1 市民と共に協働のまちづくりを進めるために必要不可欠な、赤平版世論調査である市民アンケートを継続し、実施するとあるが、アンケート調査について、市民はどのように理解していると市長は考えているのか伺う。	市長

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
1	9	御家瀬 遵			2 健全な行財政の運営で公共施設等の総合的な管理の推進のなかで、統合後の3つの小学校の利活用について、情報提供をし、市民の皆様と共に、活用の方向性を検討したいと記載されている。その中にはそれぞれの地域の振興策も考える必要があると思われるが、現時点での市長の考えや思いを伺う。	市長
			2 教育行政執行方針について	1 学校教育の推進について	<p>1 ICT機器の効果的な活用について、1人1台タブレットの環境を整え、3年前倒しで整備が進められ、効果的な活用と記載されているが、令和4年度、もしくは今後どの様な活用へ結びつけるのか伺う。</p> <p>2 読書習慣の質の向上について、学校以外でも読書に親しむことにつながる期待とは環境的な事なのか、また、社会教育の推進の中でも「図書館と読書活動」の項目で適切な図書館運営との記載があるが、具体的にどの様なことなのか伺う。</p> <p>3 読書習慣の充実のため、関係団体と連携を深め、読書活動が活性化するよう努めるとはどの様なことなのか伺う。</p> <p>4 不登校・いじめの未然防止について、不登校については、「学級経営の充実」と安心して学校生活を送ることが最も重要であり、環境を継続させると記載されている。また、いじめの未然防止には、「子供に寄り添ったきめ細かな指導」「望ましい人間関係の醸成等」が必要とあった。いじめの未然防止を組織的に進めることができるよう、学校や関係機関と連携を深め指導の充実を図るとあるが、教育長の考えを伺う。</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
1	9	御家瀬 遵		2 社会教育の推進について	<p>1 芸術・文化活動，文化財保護について，この分野は市長が行ってきたアンケート調査では，重要度は下位であった。しかし，方針の中では「豊かな心を育てる機会」と教育には重要だと読み取れるが，この項目について教育長はどのような認識で事業を展開されるのか，また，「文化財の魅力発信」にどれくらいの考えをお持ちなのか伺う。</p> <p>2 体育・スポーツについて，この項目は教育行政執行方針の中で1ページにも及ぶ記載がある。子供を対象とした様々なスポーツ教室があるが，今後は少子化の中でも，少しでも多くの子供たちが参加し，継続して取り組んでいく環境や工夫も必要と思うが，教育長の考えを伺う。</p>	教育長
						教育長
2	6	伊藤新一	1 市政執行方針について	1 子育て支援の充実について	<p>1 すべての子供が自由遊びや学習，多様な体験が出来るよう放課後子ども教室を開設するとある。多様な体験について具体的な計画は出来ているのか伺う。</p> <p>2 留守家庭児童の預かりをする赤平児童クラブを利用する子供たちの長期休暇時の運営等について伺う。</p>	市長
				2 除排雪等の充実について	<p>1 冬季間における安全で円滑な冬期交通の確保を図るため計画的な除排雪対策に努めるとあるが，市道等交差点の除排雪について考えを伺う。</p>	市長
				3 照明のLED化について	<p>1 市庁舎内の照明，交流センターみらいの館内照明のLED化を行っているが，今後の他の公共施設のLED化の見通しについて伺う。</p>	市長

順序	議席 番号	氏 名	件 名	項 目	要 旨	答 弁 者
2	6	伊藤新一	2 教育行政執行方針について	4 スマート農業について	1 令和3年に赤平市スマート農業研究会を設立し先端技術を活用したスマート農業を国の動向を見据えながら推進していくとのことだが、今後の目標について伺う。	市 長
				1 不登校傾向の児童生徒の対応について	1 不登校傾向を早期に捉え、段階的な解消に向けてきめ細やかな対応に努めていく、対応策の拡充について検討していくとの事だが具体的な考えについて伺う。	教 育 長
				2 地域学校協働本部について	1 今回、新たに立ち上げる地域学校協働本部について、本部体制や学校とのかかわり等、どの様に取り組んでいくのか伺う。	教 育 長
3	7	木村 恵	1 市政執行方針について	1 コロナ対策について	1 これまでの感染拡大防止対策、経済対策については評価されると思う。執行方針では「未だ収束の兆しが見えない状況の中、対策を講じながら日常生活を送ることができるウィズコロナ、アフターコロナに向けて取り組んでいく」と述べられているが、具体的にどのような取り組みを講じていく考えか伺う。	市 長
				2 地域医療の充実について	1 市立病院の医師・看護師・医療技術者等の人的な体制の充実を図り、近隣医療機関との連携・協力体制を継続し、救急医療を含め安心して医療を受けられる体制を維持していくと述べられている。人的体制の充実とは具体的にどうしていくのか。また、安心して医療を受けられる体制について、診療体制の縮小や拡充など変更されることはないのか伺う。	市 長

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
3	7	木村 恵		3 子育て支援について	1 放課後子供教室を開設し、その中に留守家庭児童を預かるあかびら児童クラブを一体的に行い児童の健全育成に努めていくと述べられている。4月からの運営について、人員体制や開所時間などはどうなるのか伺う。併せて、昨年行政常任委員会での報告の際に指摘した、土曜日や長期休みの早い時間から預かってほしいという問い合わせなど、申し込みの時点で確認することとされていた点や、あかびら児童クラブ開設に伴い廃止される留守家庭見守り事業を利用していた保護者やこれから利用を考えていた保護者への説明は十分に行われたのかなどについてどのような対応を行ったのか伺う。	市長
				4 移住・定住について	1 公的住宅について、老朽化した住宅の安全性・緊急性に対応した修繕や補修と共に、空き家の落雪対策や通路の確保などにも努めると述べられている。この冬は住民からの要望も多かったのではないかとと思われるが、実績としてどのくらい空き家の落雪対策及び通路確保がされたのか。そのうえで令和4年度は、集約移転を進め住吉団地など6団地17棟111戸を除却する予定ということだが、今後のスケジュールについて併せて伺う。	市長

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
3	7	木村 恵			2 移住者への支援の促進について現行の民間賃貸住宅家賃助成事業などの継続のほか、東京圏からのU I Jターン新規就業事業を実施し、市内への移住・定住と雇用の確保を図っていくと述べられている。行政常任委員会での説明では市内企業への就業より企業やテレワーク移住の方が多くなるのではないかと、つまり市内企業の雇用促進に本当に結びつくのかという疑問が残ったマッチング支援サイトに掲載される企業の範囲はどうなったのか。また、起業やテレワーク移住に関しては市のPRが重要になると思う、これについての考えも併せて伺う。	市長
				5 公共交通の整備について	1 公共交通の確保について、昨年12月に実施した乗合タクシー短期実証運行などを基に地域公共交通計画を策定し、長期間での乗合タクシーの実証運行を行い、交通・買い物弱者対策を進めていくと述べられている。赤平市地域公共交通活性化協議会の中で様々検討がされていくと考えられるが、協議会メンバーの公募はされていないと思う。昨年の短期実証の際、利用や登録をためらった市民もいると思われることから、協議会の中でそういった市民の声を聞く場を設けてはどうかと考えるが市長の考えを伺う。	市長
				6 商工業の振興について	1 新年度の商工業振興については、新しい取り組みは特に無く、継続事業が並んだと思う。しかし、この長いコロナ禍の中で、これまでのコロナ対策を含む商業振興、工業振興は十分評価される内容だったと評価したい。工業振興については、ウィズコロナ・アフターコロナに対応する事業者支援を行うということは理解する。他方、商業振興について、新たな生活様式に対応した支援の検討と述べられているが具体的にどのようなことを考えているのか伺う。	市長

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
3	7	木村 恵		7 農林業の振興について	1 スマート農業の推進について述べられているが、設立された赤平市スマート農業研究会においてどのくらいの必要性和実現性が見込まれているのか。併せて食ブランドの充実として、赤平市独自のブランド化を推進し稲作経営の安定を図ると述べられていることは評価したいが、稲作経営にとって水田活用直接支払交付金の見直しによる影響は大きいと考えられる。この点についての市長の考えを伺う。	市長
				8 健全な行財政運営について	1 公共施設等の総合的な管理の推進について、公共施設等総合管理計画に基づき、特に小学校統合後、空き校舎となる3小学校について適切な情報提供と市民意見を聞きながら判断していくと述べられている。執行方針のむすびでも、運用費及び改修費等の情報提供をして、市民の皆様と共に活用の方角性について検討していくと重ねて言及されている。具体的なスケジュールについて、情報提供はいつ頃で市民意見はどのような形でいつ頃聞くのか、年度内に方針決定できる予定か伺う。	市長
			2 教育行政執行方針について	1 豊かな心と健やかな体の育成について	1 不登校傾向の児童生徒への対応について、学級経営を充実させ、安心して学校生活を送ることができる環境を継続させることが重要だと述べている。さらに、今後については、不登校傾向への対応策の拡充について検討していくと述べられている。不登校傾向の児童生徒の居場所として従来の別室登校と適応指導教室での対応となると思われるが、オンライン授業の導入で、不登校から登校できるようになった生徒が増えたという事例が青森県であったという。このオンライン授業の導入についてどのように考えるか伺う。	教育長

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
3	7	木村 恵		2 学びを支える教育環境の充実について	1 各種検定や公設塾については支援の在り方、拡充などについては評価できると思う。生理の貧困対策も大変素早い対応で、新年度からの児童生徒の安心につながる素晴らしい取り組みだと思う。小中連携による9年間の効果的指導について、校内論議をもう一步活性化させる必要があると述べている。具体的な課題はどういったことで、どのような小中連携を目指しているのか、伺う。	教 育 長
4	3	鈴木明広	1 市政執行方針について	1 公共交通の整備、鉄道の維持について	1 JR北海道は地域の活性化のために線区自治体と一体となって利用促進と経費削減を目指す事業計画（アクションプラン）を策定、令和1～2年を第1期集中期間として第1期アクションプランを策定して1年目の検証を踏まえて令和3～5年までの第2期アクションプランを策定した。根室本線滝川―富良野間における第2期アクションプランの中でも路線存続に寄与度が高いと思われるが「利用促進」「経費削減」のための具体的な取り組みについて伺う。	市 長
				2 広報・広聴の推進について	1 市民アンケート調査に付随して、発生しがちな問題を挙げると、例えば定量的とされながら、自由回答方式を多用することにより、事実上エピソード（回答者の主観や経験に基づく考え）方式となってエビデンスレベルが低下する場合があります、アンケート結果はエビデンスとしては原始的なもので、これを万能視することはできない。アンケートによる世論調査の重要度は高くないので、毎年行なう必要はないと思うが見解を伺う。	市 長

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
4	3	鈴木明広	2 教育執行方針について	1 将来生きて働く学びの充実について	1 新型コロナによる緊急の対応をするため国は前倒ししてICT機器の環境の整備を進めた。ICT機器の効果的な活用についてAI、ロボット、IoT(物と物をつなぐインターネット)、ビッグデータに代表される第四次産業革命に対応するためにICTグローバル教育は急拡大しているが、東京大学名誉教授佐藤学氏によれば、「第4次産業革命は、単純労働の機械化でなく頭脳労働を機械化することであり、新たに生まれる雇用は現在よりも知的で高度になる。」 「探求と協同の学びにイノベーションを推進しない限り、多くの子供が『無用階級』に転落する。」と警鐘をならしている。当市の子供達の将来を考えると一層の基礎学力の増進と強化を図り、将来、高等教育の場で赤平の子供達が困ることなく、現在よりもより知的に高度な専門的知識を習得できるようにするため、探求と協同の道具としてのICTを活用した教育が必要となると思うが考えを伺う。	教育長
				2 学びを支える教育環境の充実、学校の働き方改革について	1 当市では令和3年10月より校務支援システムを導入し、令和4年4月から本格的な稼働を目指すこととなっているが、道教委の平成27年度、1年目の共同利用型校務支援システムを活用したモデル実践事業では、学級担任年平均116.9時間、1日当たり29分の削減効果があったと報告されているが、当市におけるシステム導入後の削減効果についての結果データについて伺う。	教育長

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
4	3	鈴木明広			<p>2 1年単位の変形労働時間制限は、授業時間の定時を延ばし、その分の振替を夏休み期間等にとっていくという制度改革であり、見かけ上はこうすることで統計上の残業時間は減るが、しかし導入により様々な弊害が発生することが懸念される。導入によって教職のいわゆるブラック化が定着してしまえば早期退職者が増え、学生は教育現場を敬遠し、人手不足がますます深刻化するのではないかと恐れます。より良い教育現場環境を構築するためには、教員や教員家族の健全な心身を守ることが肝要であるという認識を教育委員会ならびに地域住民の方々は共有すべき時期に差しかっていると思う。公立小中学校に1年単位の変形労働時間制を導入することには慎重な判断が必要になると思うが見解を伺う。</p>	教育長